

夏休みアースウォッチング2011 ～沖縄総合事務局&沖縄玉水ネットワーク～ 実施状況（会場：宜野湾市）◆～夏休みアースウォッチング2011～の開催報告

○川の水質を調べてみようコーナー



○川の水質を調べてみようコーナー



○去る7月31日(日)宜野湾市立体育館において、沖縄総合事務局・沖縄気象台・第十一管区海上保安本部・国土地理院沖縄支所の4機関の合同企画で、今年で第3回目となる『夏休みアースウォッチング2011』を開催しました。約400名の親子連れが参加し、天気に関すること、大切な水に関すること、海の環境や安全に関することなどを学び体験しました。

○沖縄総合事務局では、防災や水資源開発などの取り組みを子供達に知ってもらうために「パネルコーナー」「ビデオ上映」「シミュレーションゲーム」「川の水質を調べてみよう！」などの催しを実施しました。

○「パネルコーナー」においては、災害時に活躍する機械や、沖縄本島のダム等について、子供達にもわかりやすいイラスト入りのパネルで紹介しました。

○「ビデオ上映」では、川遊びの最中に雨が降り増水し、危ない場面になる川の様子を上映し、災害の恐ろしさと自ら身を守ることの大切さについて学んでいただきました。

○パソコンを使った「沖縄本島北部5ダム(福地・新川・安波・普久川・辺野喜)統合運用管理シミュレーションゲーム」や「やんばるダムクイズ」では、遊び感覚で子どもたちが貴重な水資源について考える機会を提供しました。

○また、沖縄玉水ネットワークの協力を得て、本島全域の代表河川から集めた川の水を使った「川の水質を調べてみよう！」のコーナーでは、北部のやんばるのきれいな川の水と、中南部の都市部を流れる川の水の色の違いを目で見ると共に、水質パックテストを行って実際にどの程度汚れているのかを調べ、自分たちの生活が河川に影響を与えていることを知ってもらうとともに、それぞれが身近なところからできることを考える機会になったと思います。

○合同イベントは、それぞれが関連するテーマで相乗効果があり、来場者もより多くのことを学ぶ事ができたと思います。↓開催の様子はこちらから↓
<http://www.dc.ogb.go.jp/Kyoku2/mizu/photo/arthwatching2011.pdf>

○パソコンコーナー



○パソコンコーナー



○パネルコーナー(防災機械について)



○パネルコーナー(ダムについて)



(沖縄総合事務局 防災課、河川課、流域調整課)